



目的

様々な障害のある児童生徒を含む筑波大学附属学校群（附属学校 11 校）の児童と生徒が、共同生活と障害者スポーツやアダプテッドスポーツを通して多彩な交流活動を展開し、心のバリアフリーに対する意識の向上を図るとともに個性の尊重と伸張を目指す。

参加者

児童・生徒 73 名：聴覚・大塚・桐が丘特別支援、小・中・高・駒場・坂戸
引率団 30 名：11 附属教職員、学校教育局教職員、支援スタッフ

目的地

黒姫高原／黒姫高原ライジングサンホテル

概要

- 7 月 27 日 集合－バス移動－ホテル到着－開校式－【館内オリエンテーション】－【野外炊飯】－【館内レクリエーション】－就寝
- 7 月 28 日 起床－朝のラジオ体操－朝食－【森のアドベンチャー】－昼食－【アイスクリームづくり・思い出の作品づくり】－夕食－【キャンドルファイヤー・花火・星空観察】－就寝
- 7 月 29 日 起床－朝のラジオ体操－朝食－【ナウマンゾウ博物館見学】－バス移動－到着－閉校式

初日:7月27日(水)

出会い・そして黒姫高原へ ―本州横断の旅―



④ 14:30 黒姫ライジングサニタールに到着

② 10:20 トイレ休憩

高坂SA

文京校舎

③ 12:15 昼食

【バスレク】

① 8:30 集合→結団式→9:00 出発

15:00

開校式・館内オリエンテーション

開校式後に、車椅子の仕組みと操作方法、手話通訳との連携などを学習し、これからの共同生活に備えて館内を巡回。



16:30

企画1 野外炊飯 ー雨にも負けずー

小雨模様の中、野外の専用炊飯場からスタート。児童生徒・引率教員が7班の行動班に分かれて夕食づくり。雨が激しくなり、夕食は食堂で。

メニュー：カレー、クリームシチュー、ポトフ から2つを選択



◇ 評価と課題

- ・改善された点：広いエリアで野外炊飯／顔合わせと打合せ時間の確保／雨天時の食事会場の確保／防虫対策
- ・今後の課題：車椅子使用者の調理に配慮／煙対策／役割分担の充実

19:30

館内レクリエーション

ロビー横に「憩いの場」を設置。実行委員会が自由時間を使ってビンゴゲームなどのレクリエーションを企画し、ほぼ全員の児童生徒が交流。



2日目:7月28日(木)

6:30

起床→朝のラジオ体操→朝食

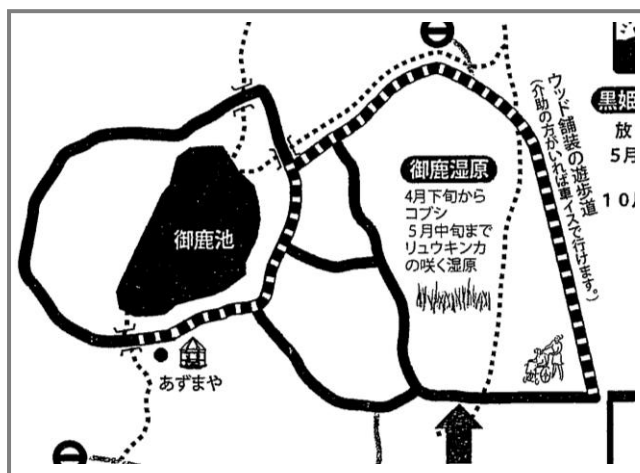
2日目は「ラジオ体操第一“イングリッシュバージョン”」からスタート。小学校と大塚特別支援の児童生徒が玄関入口に上がり模範演技。



9:30

企画2 森のアドベンチャー

大自然に抱かれた黒姫山麓のもと、信州自然大学のインストラクターと案内で、散策コース（ウッド舗道）と冒険コース（森の中に入る）に分かれて、黒姫高原の自然を堪能。



企画3 アイスクリームづくり

企画4 思い出の作品づくり

2つのグループに分かれ、2つのものづくりを並行して実施

- ・企画3：黒姫高原の牧場でとれた“しぼりたて牛乳”を使って、卵を使わないアイスクリームづくりに挑戦
- ・企画4：黒姫山麓の森林の中で育った“木の枝や実”を使って、フォトフレームやドアプレートづくりに挑戦



◇ 評価と課題

- ・森のアドベンチャーでは、ゆったりと大自然を満喫できた。特に、川遊びは大好評。スポーツの要素を多くしたい。
- ・思い出の作品づくりでは安全対策を。特に火傷に注意。

18:00

夕食

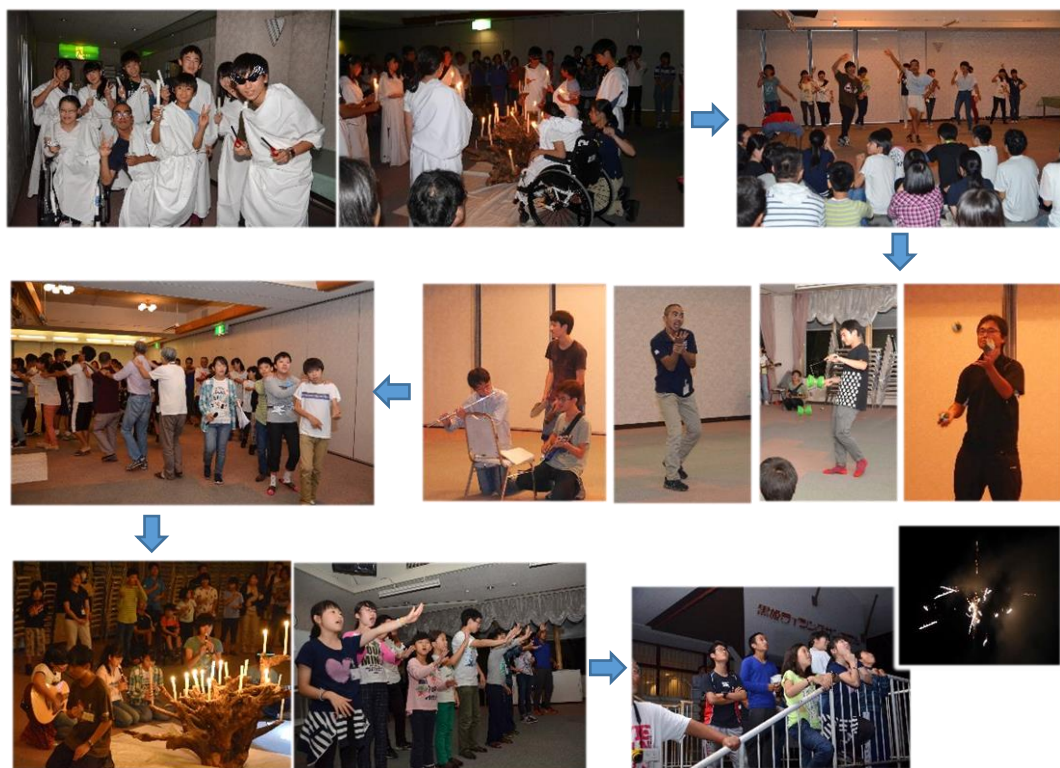
企画めじろ押しで活動の多い1日だったが、ホテルのおいしい食事で元気復活。そして夜の企画へ、しかし外は大雨。

19:30

企画5：キャンドルファイヤー・花火

雨天のため、ホテル内でのキャンドルファイヤーに変更し、30分遅れでスタート。火の神による点火→各学校の出し物披露→じゃんけんゲーム→全員合唱「ビリーブ（手話つき）」

雨も上がりホテルのはからいで、玄関前の駐車場で打ち上げ花火。雲も去り、空には北斗七星やカシオペア、そして北極星が・・・。



◇ 評価と課題

- ・雨天でキャンドルファイヤーに急遽変更したが大成功。天候に係らずキャンドルファイヤーを推奨する声が大。今後検討へ。
- ・実行委員会最大の腕の見せ所で、委員の企画力・運営力・団結力を高く評価したい。
- ・ホテルの配慮で花火のサプライズがあり、感謝したい。
- ・時間延長については好意的な意見が多いが、参加者個々の体調を一番に考える必要がある。

3日目:7月29日(金)

6:30

起床→朝のラジオ体操→朝食→清掃→集合写真

3日目は「ラジオ体操第一“ドラえもんバージョン”」でスタート。朝食・部屋の後片付けの後、ホテルの玄関前に全員集合して記念写真。そして、お世話になったホテルに別れを告げて帰路へ。



9:40

企画5：野尻湖ナウマンゾウ博物館見学

学芸員の丁寧な説明の後に、直に化石の骨や歯に触りながら館内を見学。



11:00

帰路へ

バスで帰路へ。バス内では「3日間の思い出」「各種まとめクイズ」「ビンゴゲーム」など交流は続く。

16:15

文京校舎到着→閉校式

大石委員長(聴覚)、下山先生(団長)、宮本先生(教育長)、中村先生(村長)、各学校代表から黒姫高原共同生活の報告。そして3日間の幕を閉じる。

